

エンジョイ！地域アクティビティー

梵天祭

今回は足利市小俣町で行われた、石尊山の梵天祭に参加してきました。このお祭りは300年の歴史があり、県の無形民俗文化財に指定されています。長さ15メートルの丸太を山の頂上まで、大勢で担いで運び、立てるといいます。

友人に誘われ、14日の午前2:00起床。3:30集合という事で、正直、まあそれほど集まる行事ではないだろうと思っていました。

ところが…。現地に着いてみると、老若男女、地域の人たちが驚くほど集まっていました。年に一回、ここでしか顔を合わせないのでしょうか、「おーい〇〇、しばらくだなあ」など、早朝3:00というのに、皆、生きいきとした笑顔で声を掛け合っていました。「いくぞー！」

との声が暗い森に響き、私を含めた担ぎ手が、セーノで丸太を肩にのせて、いざ頂上へ！若



ちゃんから白髪頭のおじそろえてワッショイ！街であっても素通りの私りは、一致団結！・丸太も熱くなっています。私

びっしょり。おまけに、泥だらけ。でもとっても心地いい汗。泥もなんだか付いてないんじゃ、はくがつかない！といった感じ。途中で休憩すると、皆さんの背中から湯気が上がっていました。私は、これこそ地域力のオーラだとニヤリ。すると、私の母くらいのおばちゃんが、失礼しました、奥様方が給水班と称し、担ぎ手の私達に水を用意して下さいました。私たちは、その水をかぶ飲みしては隣に回し、水を分け合いました。「俺もうまい水はたくさん飲んできたけど、今日の水はホントうまい！」ねじり鉢巻きの白足袋を履いたイキな男性が一言。確かに！私も山登りで、うまい水は経験しています。でも、今日の水は、また一味違っていました。そして、頂上はあとわずか。ワッショイの声はいつの間にか、大きくそして大勢になっていました。頂上では儀式の準備班が待っていましたと大きな拍手で迎えてくれて、そして丸太を立てる準備に入りました。私達が休憩してる間に、準備完了。そして、このお祭りの顔ともいえる御柱が青空に姿を見せました。そして、五穀豊穡と家内安全を願いました。担ぎ手をねぎらい赤飯とお神酒が配られました。それを食べながら私はひそかに、商売繁盛もお願いしておきました。(笑)

大勢の、しかも世代を超えた熱いお祭り。ここに参加し、また来年も参加したいと思った方は、地域の絆を楽しんでいるのだらうと思いました。少なくとも私はそうです。

エンジョイ！地域！

亀参加1名 亀山賢造

エンジョイ！地域アクティビティー。これは、両毛地域（足利、佐野、太田、館林、桐生）で行われるイベントなどに参加してそれを掲載するというものです。私達のような、地域に密着した事業をさせて頂いている者にとって、街を知ることは、お客様のくらしを知ることには他ならない事です。様々な価値観、生活スタイルは、教科書には載っていない。自分で感じて多くの方とのふれあ

いを知ることだと思っ
ていま
す。まごころつくり
同業者
を参
考
にす
る
のじゃなく、地域の方を参考にして。義務的にするじゃなく、楽しそうなら参加してみようというのが趣旨です。その活動を皆様にもみて頂き、新たな地域力を皆さまにも発見してほしい！そんな願いも込めています。両毛地域で多くの方がアクティビティーにくらしをエンジョイする！

亀工房はそういう企業であって長く地域とお付き合いをしていきます！



亀工房

